

保護者 各位

新居浜市立泉川中学校
校長 矢野 雅士

令和元年度 学校評価アンケート集計結果の報告

昨年末は、ご多用のところをアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。保護者の皆さまから回答いただいたアンケートと生徒及び教職員それぞれのアンケート結果が出ましたのでお知らせいたします。この結果を真摯に受け止め、来年度の教育活動を充実させていきたいと考えております。なお、裏面に分析及び来年度の改善策について載せております。

【回答者数】 保護者180名 生徒201名 教職員23名 (令和元年12月実施)

【評価項目に対する回答及び備考について】

○評価… 評価項目を、4：そう思う、3：ややそう思う、2：あまりそう思わない、1：そう思わない、の4段階で評価したものの平均値。下段は前年度比を±で、空欄は変化なしを表す。

○備考… 三者とも3ポイント以上のものをA、3ポイント未満のものを課題と表す。また、それぞれ上昇あるいは下降傾向にあるものについては ↑ ・ ↓ で表す。

No.	評 価 項 目 (下段は保護者用の項目ですが、生徒・教職員用もそれに対応しています。)	評 価			備考
		教職員	保護者	生徒	
1	お子さんは充実した学校生活を送れていると思いますか。	3.4 0.1	3.4	3.6 0.1	A
2	お子さんは目標をもって学校生活を送っていると思いますか。	3.0 -0.1	3.1	3.4	A
3	学校は、保護者、地域の願いに沿った学校づくりを進めていると思いますか。	3.8 0.2	3.3		A
4	学校からの情報（連絡文書等）は適切に提供されていますか。	3.5 0.1	3.3	3.3	A
5	学校は、分かりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	3.4 0.1	3.2	3.3 0.1	A
6	地域の環境や人材が、教育活動に生かされていると思いますか。	3.5 0.3	3.2	3.5 0.1	A↑
7	お子さんの学力は向上していると思いますか。	3.3 0.4	2.7 0.1	3.1 0.2	↑
8	お子さんは計画的に家庭学習をしていますか。	2.7 0.1	2.7 0.1	3.4 0.4	↑
9	お子さんのあいさつはよくできていると思いますか。	2.8	3.1	3.4 0.1	
10	お子さんは、社会・家庭のルールや学校の決まりが守れていると思いますか。	3.0 -0.1	3.3	3.5 0.1	A
11	子どものことについて、先生に気軽に相談できますか。	3.0	3.3	3.5 0.3	A
12	学校は、いじめのない楽しい学校づくり・学級づくりに努めていると思いますか。	3.4 0.1	3.2	3.6 0.3	A↑
13	学校は、同じ方針で生徒指導ができていると思いますか。	3.0 0.3	3.1	3.7 0.3	A↑
14	先生は、お子さんをよく理解し、よさを認め、伸ばそうと努めていますか。	3.3	3.3 -0.1	3.5 0.2	A
15	学校は清掃が行き届き、適切な環境になっていると思いますか。	3.7 0.1	3.5	3.3	A
16	運動会等の学校行事は、生徒にとって充実していると思いますか。	3.6 0.1	3.5	3.6	A
17	部活動は、生徒にとって充実した活動になっていると思いますか。	3.3 0.2	3.3	3.6 0.3	A
18	お子さんは地域の一員としてボランティア等に進んで参加することができていますか。	3.5 0.3	2.9 -0.2	3.1 0.1	
19	学校は、お子さんの生き方や将来の夢・希望について考えを深める教育活動を行っていると思いますか。	2.9 0.1	3.0 -0.1	3.3	
20	あなたのお子さんは、思いやりの心をもって友達に接することができていますか。	3.3 0.3	3.4	3.8 0.2	A↑

学校評価アンケート結果の分析及び来年度の改善策について

新居浜市立泉川中学校

1 令和元年度 学校評価アンケート結果の分析

(1) 成 果

ほとんどの項目で3ポイント以上の評価が得られています。コミュニティ・スクール3年目を迎え、学校、家庭、地域が連携して教育を行う成果が表れていると考えます。昨年度まで地域と協働する活動を模索し、行事の見直しや新たな取組にチャレンジし、コミュニティ・スクールとしての地盤づくりに励んできました。本年度は今後の活動がより充実したものとなるように、活動の後の振り返りに意識を置きました。それにより、より効率のよい分担や活動の流れ、連携の在り方などが浮き彫りとなり、今後の活動への見通しをもつことができました。生徒も地域の方の見守りや応援があることに対する感謝の気持ちが芽生え、中学生として地域に何ができるのかを考える姿勢が目立ち始めました。それにより、生徒会活動や地域ボランティアへの参加の意識が高まってきており、学校全体に活気が感じられるようになりました。

ア 保護者の結果を見ると、「生徒は充実した学校生活を送れている」「生徒会活動や学校行事は、充実している」の項目のポイントが高くなっています。このことから、運動会や文化発表会などの行事を通して、生徒の活躍や活動の成果を評価していただいていると感じました。また、帰宅後の会話の中にも充実感を感じ取ってくださっている保護者の方もいるのかもしれませんが。

イ 教職員の結果では、「生徒の学力は向上している」で0.4ポイント向上しています。教職員の意見の中に、「授業態度は明らかに向上している。『聞くこと』ができるのは学力向上に繋がっている。」という意見も見られました。

ウ 生徒の回答もほとんどの項目で昨年度よりポイントが上がるか現状維持を示しています。学校や地域とよりよい関係の中で生徒が充実した生活を送れているのだと感じます。しかし、現状に満足することなく、一人一人の生徒の可能性を伸ばせるように今後も支援していかなければならないとも考えています。

(2) 課 題

ほとんどの項目で前年よりもポイントがアップするか、変わらずに高い状態であるものの、中にはダウンしている項目もあり、再検討していきたいと思います。

ア 「生徒の学力は向上している」については、生徒・教職員の平均は3.0を超え、肯定的な回答が多かったのですが、保護者の平均は2.7と昨年と同様です。また、「人の生き方や将来の夢・希望について、しっかり考える機会や場を設ける努力をしている」において、保護者の平均は0.1ポイント下がっています。社会の変化が著しくなる昨今、生徒自身が将来を見据え、生きる力としての学力を身に付けてほしいという保護者の願いが結果に表れているものと考えます。キャリア教育や道徳教育を充実させ、社会人として未来を生き抜く人間性の育成に努めるとともに、生きる力に直結した学力の向上を図るため、今後も授業改善に取り組んでいきたいと思っています。

イ 教職員の「生徒は目標を持って学校生活を送っている」の平均点が下がっています。これは、目標を立てさせているものの、振り返りがしっかりできていなかったり、将来をしっかりと見据えた目標になっていなかったりといった反省が反映されていると考えます。地域や保護者の希望に応えるためにも、生徒自身に将来のビジョンをもたせ、そこに近づくための目標設定と振り返りを繰り返す習慣を身に付けさせたいと考えています。